

# 大 学 院 特 別 講 義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

Zoomによるオンライン講義

## 記

1. 演 者：東京医科大学 免疫学分野  
横須賀 忠 主任教授
2. 演 題： 先端的分子イメージングが解明する  
T細胞活性化の時空間的制御機構  
ー 免疫チェックポイントとキメラ抗原受容体のシグナロソーム ー
3. 日 時：2022年2月21日(月)17:00-19:00
4. 要 旨：  
T細胞が抗原を認識する際、T細胞受容体は数10個単位で凝集し、シグナルを伝えます。私達はこれを「マイクロクラスター」と名付け、超解像イメージング解析を通してその機能と意義を探求してきました。その結果、PD-1やCTLA-4など免疫チェックポイント受容体、キメラ抗原受容体CARや二重特異性抗体BiTEも独自のマイクロクラスターを形成することが分かってきました。本講義では、現在T細胞シグナル研究の世界標準となったマイクロクラスターを通して、T細胞活性化の時空間的制御機構をご紹介します。

受講ご希望の方は、前日までにご連絡下さい  
永井 重徳(分子免疫学分野 Email;nagai.mim@tmd.ac.jp)